

環境学習交流センターだより

# てとて

NO. 10

November  
2008



水の不思議を体験！「水のオリンピック」の様子



「こどもエコクラブ  
交流会in遠野」  
(9/13開催)の様子



今号で「てとて」はNo.10という節目を迎えました。これまでのものを振り返って読んでみると、懐かしさと同時に新たな発見・気付きがあるので面白いですね。この「気付き」を大切に、センターではたくさんの人に環境について考えてもらいたいと思います。これまで、「てとて」を読んでくださった皆さま、ありがとうございます。そして、これからもどうぞよろしくをお願いします（「てとて」はまだまだ続きます！）。

## Index

### ▶ センター情報

- ・ 展示
- ・ エコカーゴが行く！ ～第2回～
- ・ 訪問学習も好評です！
- ・ センターイベント情報

### ▶ 団体紹介

- <一関市>NPO法人 グリーンハート
- <陸前高田市>古川沼をきれいにする会
- ▶ 「皆で取り組んでいます。  
CO<sub>2</sub>ダイエット日記」 その2
- ▶ 県内イベント情報
- ▶ センターブックレビュー
- ▶ 新着図書のご紹介



# センター情報

センターでは夏から秋にかけて、エコカーゴを使って様々な地域へ出向く「出張環境学習会」や、センターの展示や体験プログラムを通して楽しく学習する「訪問学習」が人気でした。今号は、特に利用が多かった訪問学習の様子を特集します。

## ◎展示



天高く馬肥ゆる秋～。マイカーで小旅行を楽しんでいる方も多  
いはず。…というわけで、第3回となる企画展示は「エコドライ  
ブのススめ!」をテーマにお送りしました。エコドライブとは、

省エネルギーな運転のこと。地球温暖化の  
原因となるCO<sub>2</sub>の排出量を抑え、ガソリン  
節約にもなる運転のコツをご紹介します。

(例えば、最初の5秒で時速20キロを目  
安にすると、約1割燃費が改善されるって  
ご存知でしたか?) エコドライブ普及員(※  
エコドライブを普及、推進する人材に与え  
られる資格のこと)の方からの「なるほど」  
な寄稿あり、エコドライブ啓発グッズの配  
布あり、の展示となりました。広い県土を  
持つ岩手県では、自家用車の依存率が高い  
ようです。秋と言わず年間を通して取組み  
たいものですね。

エコカーゴが行く!

第2回

暑い夏もエコカーゴは元気いっぱい! 県内各地に出かけては様々な  
環境学習を行ってきました。今回は、自然環境・自然体験がテーマの  
出張環境学習会をご紹介します。

### 五葉湖畔の集い

出動日: 7月27日(日)  
場所: 鷹生ダム管理事務所前(大船渡市)

センターの人気コーナー「森の工作館」が五葉湖畔の集いに出張。すっきりしないお天気にも関わらず、たくさん  
の家族連れがドングリや松ぼっくりを使った工作を楽しんでいきました。子どもよりも大人のほうが真剣? 夏  
休みの工作にしようと持ち帰る方もいらっしました。



### キッズたのめはた体感2008「とことんエコ! ツアー」

出動日: 8月5日(火)  
場所: 平井賀海水浴場(田野畑村)

打って変わってこの日は雲ひとつない良い天気。とこ  
とんエコにこだわったこのツアー、参加者の子ども達は  
電車と徒歩で会場に集まりました。午前中はシーカヤッ  
クや釣りを楽しみ、午後はエコカーゴの出番。グループ  
に分かれ、海にはどんな生き物がいるか箱めがねなど  
を使って調べました。魚やカニなどいろんな生き物を発見!  
子ども達は大喜び。夏の思い出になりましたね。



## 訪問学習も好評です！

訪問学習は、これまで小・中学校の総合学習や子供会行事などでご利用いただいておりますが、ここではいくつかの事例を紹介いたします。今後の利用など参考にしてみてください。

### ①宮古市立第一中学校 2年生 4名

訪問日：7月2日（水）10：00～14：00

内容：センター説明～もてるかな？

～インタープリター体験～仕事体験

職場体験として訪問した宮古一中の4人。短い時間ですが「もてるかな？」のインタープリター\*体験も挑戦



してみました。最初は緊張の様子でしたが、徐々に打ち解けて和やかな雰囲気になっていきました。センターの業務を実際に体験してもらおうと、みんな一生懸命作業をしてく

れました。今回の経験をぜひ、これからの将来に生かして欲しいなと思います。

※インタープリター：当センターでは、1人ひとりが感じる気持ちや、情報を読み取る力を大切にし、展示やコミュニケーションを通して、興味と理解を促すサポーターという意味で使っています。

### ②矢巾町立煙山小学校区 南矢幅5区子供会 28名

訪問日：7月26日（土）10：00～11：30

内容：アイーナの森たんけん～森の工作館

最初は、アイーナの各階（全8階）に1問ずつ設置された自然に関するクイズを探して答える「アイーナの森



たんけん」に挑戦しました。子どもたちは広い建物の中を楽しそうにクイズを探して回ります。その後は、自然のドングリやトチの実を使って工作

をしました。身の回りの自然について学習するだけでなく、思い出の品も作ることができました。

### ③紫波町立日詰小学校 6年生 80名（2クラス）

訪問日：9月11日（木）9：30～12：00

内容：もてるかな？～フードマイレージ～自由見学

1クラス60分ずつの訪問でした。1クラスをさらに半分に分けて「もてるかな？」と食べ物が運ばれる時のエネルギーを考える「フードマイレージ」を交互に体験し、地球温暖化について学習しました。子どもたちからは自然と「楽しかった」という声が上がりました。楽しみながら学習できたのではないのでしょうか。



## 他にもこんなところに行きました！

### ・燃料電池車普及啓発事業

出動日：6月28日（土）～29日（日）

場所：県立児童館いわて子どもの森（一戸町）

出動日：6月30日（月）

場所：奥州市立水沢小学校（奥州市）

出動日：7月2日（水）

場所：矢巾町立矢巾東小学校（矢巾町）

### ・キャンドルナイト

出動日：7月5日（土）

場所：宮古社会福祉協議会（宮古市）

### ・トヨタ車大商談会

出動日：7月6日（日）

場所：関東自動車工業（株）岩手工場（金ヶ崎町）

### ・環境フェアミニ版 ストップ!!地球温暖化

出動日：7月12日（土）

場所：宮古市総合体育館（宮古市）

### ・岩手県企業局施設見学会

出動日：7月26日（土）

場所：岩洞第一発電所（盛岡市）

### ・花と泉のふるさと環境塾

出動日：7月29日（火）

場所：金流川（一関市）

### ・西和賀遊び紀行「THE DAY」

出動日：8月3日（日）

場所：志賀来スキー場（西和賀町）

### ・炎の匠展

出動日：8月29日（金）～30日（土）

場所：サンレック北上（北上市）

### ・いちのせき市民フェスタ

出動日：8月31日（日）

場所：一関文化センター（一関市）

### ・子ども農山漁村交流プロジェクト

出動日：9月10日（水）

場所：くずまき高原牧場（葛巻町）

### ・出前環境学習

出動日：9月17日（水）

場所：岩手県立釜石養護学校（釜石市）

### ・Let's[eco路地！]～僕らが地球にできること～

出動日：9月28日（日）

場所：フードパワーセンター一関店（一関市）

※エコカーゴが出動した地域などは、当センターホームページからご覧いただけます。

### ★訪問学習のお申込み方法

事前に当センターまでお問合せの上、訪問日の2週間前までにご予約ください。訪問日時、人数、年齢、学習の目的などをお伺いします。

<開催日> アイーナ開館日

※ただし、イベント等開催の時にはお断りする場合がございます。

<受け入れ時間> 9:30～15:30

<定員> 5名～30名程度

※それ以上の場合は、いくつかのグループに分けて対応いたします。

## Information

詳しいことは、環境学習交流センターまでお問合せください。

### 「100万人のキャンドルナイト in いわて冬至編」

日時：12月21日（日）16：00～18：00

場所：環境学習交流センター

内容：親子で楽しむキャンドルナイト



# 団体紹介

今回は県南の2地域から紹介します。一般の方でも参加できる催しや取組みなど、それぞれの地域で特色ある活動が行われているようです。

## NPO法人 グリーンハート (一関市)

全国的なライトダウン運動である100万人のキャンドルナイト。このムーブメントに呼応し、一関市で2005年から有志や市民団体の協力を得ながら夏至と冬至の時期に、商店街などでキャンドルナイトを開催しています。キャンドルは給食センターの使用済み天ぷら油を使い、授産施設に委託して製作しています。

今年は6月22日に、一ノ関駅周辺で行いました。その一週間前、一関地域は大きな地震に遭い開催が危ぶまれましたが、有志のご支援を頂いて無事開催することができました。当日は啓発活動として、温暖化写真やパネルの展示、映画「不都合な真実」の上映も行いました。参加した市民は、温暖化防止と被災地の復興を願って、2008個のキャンドルに火を灯していきました。

みなさんもキャンドルの灯りのもと、自分に合ったライフスタイルを探し、スローな暮らしを思い描いてみませんか。



## 古川沼をきれいにする会 (陸前高田市)

古川沼は県内最大の天然湖沼で、名勝・高田松原の玄関口に位置しています。チリ地震津波の際に閉鎖水域となり、生活排水の流入等による、水質の悪化が進行しました。このため、古川沼をきれいにする会が昭和57年に設立され、今年で活動26年目を迎えます。現在は会員数103の個人・団体で構成されています。

会では、毎年4回延べ1,200人の市民ボランティアによる清掃・草刈活動により沼周辺の環境維持、会報により水質調査結果や水質保全啓発を広く市民に呼びかけて来ました。また、会を構成する女性部では、廃食用油による石けんづくり活動も行われています。これら長期間に渡る活動により、市民への環境意識の定着と実践が図られ、近年は環境基準（湖沼B類型）の達成が図られました。昨年は「河川愛護団体等感謝状」を知事から贈呈されています。

今後とも昔のきれいな古川沼を目指して、活動を継続して行きたいと考えております。

## 「皆で取り組んでいます。CO<sub>2</sub>ダイエット日記」その2

前回に引き続き日記に取り組む皆さんの声を紹介したいと思います。

今回はエコな取り組みを紹介。その中でも「電気」をピックアップしてみました！普段何気なく使っている電気の使用について、この機会に見直してみましょう。

●朝にシャンプーをして、ドライヤーの使用回数を減らす。

(夜にすると、朝の髪のセットと二回ドライヤーを使うことになるため)

●節電用の電気タップ(延長コード等)を使用しています。

●電気は使わない部屋などのブレーカーを切り、トイレ便座の電源を切りカバーなどを敷いています。

●IHクッキングヒーターはオールメタル対応よりIH専用鍋を利用した方が省エネに。

●夜更かしせず早めに寝る。

●25年間使用した冷蔵庫を買い替えしました。電気料金が安くなりました。

とても大切に使われたんですね。省エネタイプの家電が続々と現れています。

そのほとんどに「省エネラベル」がついていて、年間の電気代がどれくらいになるかを表示しているんですよ。電気屋さんに行ったらぜひチェックしてみてくださいね。

●お風呂は間を置かずに順番に入る。部屋の電気はこまめに消す。

●最近常夜灯をLEDに変えました。廊下は電球型蛍光灯にしています。どちらも普通の電球より高いですが、長い

目でみればと思って買い換えました。

近年普及している電球型蛍光灯と電球型LED。実は2つとも従来の電球よりかなり省エネなのです！

●消費電力が少ない

白熱電球と比べると、電球型蛍光灯は電気代は約1/4。LEDは白熱電球の約1/10！

●寿命がとっても長い。

白熱電球の平均的な寿命1千時間と比べると、電球型蛍光灯は6千~1万時間。LED照明は約4~6万時間(!)少なく見積もっても照明用LEDは白熱電球の約40倍、蛍光灯の約7倍の寿命。

☆CO<sub>2</sub>ダイエット日記について、詳しくは下記ホームページを参考ください。  
パソコン版：<http://www.aiina.jp/environment/co2diary/top.html>  
携帯版：<http://www.aiina.jp/environment/co2diary/mobile-top.html>  
※郵送・FAXでも取り組みます。環境学習交流センターまでお問い合わせください。



# 県内のイベント情報

## 子どもとオトナの自然遊びクラブ 「第4回 おもいっきり雪遊び」

- ・日時：2009年1月31日（土）  
午前10時～午後3時30分
- ・参加費：1人1,000円
- ・集合場所：石川啄木記念館駐車場
- ・会場：国立岩手山青少年交流の家
- ・定員：小学生とその保護者30名程度  
(子どもだけの参加も可)

### お問合せ・お申込み

自然遊びクラブ 代表：豊留  
TEL&FAX：019-641-2482  
E-mail：toyodome@k2.dion.ne.jp



エコなのは一目瞭然ですね！次に電球が切れた時は、値段とも合わせどのタイプの電球を使うか一度検討してみたいかがでしょうか？

最後にこれからの季節にぴったりな、皆さんのエコをご紹介します。

- コタツでもひざ掛けを利用する。上着は首までの長いものを着る。
- 夜就寝前にストーブ、レンジのプラグを抜く。
- ヒーターの設定温度は20度に、日中はよほど寒い日以外は重ね着をしてヒーターはつけないようにしています。
- 暖房には薪ストーブを使っています。

いかがでしたでしょうか？ぜひみなさん参考にしてくださいね♪



新規会員も  
まだまだ募集中です。  
用意するものは  
光熱費の請求書のみ。  
もちろん参加無料！  
ぜひ皆さんも取り組んで  
みてくださいね。

## 第4期くすまき・ 自然エネルギーがっこう ～生活に即した自然エネルギー 地元学マップを描こう～

- 第3回「町の産業編」  
・日時：11月15日(土)～16日(日)
- 第4回「森と風のがっこう&未来編」  
・日時：2009年1月10日(土)～  
12日(月)

- ・参加費：第3回 9,500円  
第4回 13,500円  
(食費・宿泊費を含む)
- ※学割4千円引き。ただし要労働提供。
- ・場所：森と風のがっこう
- ・定員：16歳以上 各回20名(先着順)

### お問合せ

「NPO法人岩手子ども環境研究所  
(森と風のがっこう)」  
TEL&FAX：0195-66-0646  
E-mail：morikaze@mnb.biglobe.ne.jp

## 網張の森 初冬の自然観察会

- ・日時：12月7日（日）  
午前10時～午後2時30分
- ・参加費：大人800円、小学生600円  
(温泉入浴料含)
- ・集合場所：網張ビジターセンター
- ・定員：30名

## 鞍掛山雪上自然観察会

- ・日時：2009年1月10日（土）  
(予備日1月11日)  
午前9時40分～午後2時30分
- ・参加費：大人600円、小学生400円
- ・集合場所：相の沢登山口（駐車場）
- ・定員：30名

## 網張の森 雪上自然観察会

- ・日時：12月21日（日）  
午前10時～午後2時30分
- ・参加費：大人800円、小学生600円  
(温泉入浴料含)
- ・集合場所：網張ビジターセンター
- ・定員：30名

### お問合せ

網張ビジターセンター  
TEL：019-693-3777  
FAX：019-693-3778  
E-mail：amihari@vanilla.ocn.ne.jp

## NPOフェスタ2008

- ・日時：11月1日（土）～30日（日）  
午前9時～午後9時  
※各催事により、時間が異なります。
- ・会場：いわて県民情報交流センター(アイーナ)6F
- ・内容：●市民活動サロン  
●NPO・市民活動体験  
●協働視察ツアー  
●NPOポスターセッション  
●NPO相談 など

### お問合せ

NPO活動交流センター  
TEL：019-606-1760  
FAX：019-606-1765  
E-mail：npo-center@aaina.jp

### お知らせ

## eco検定試験対策セミナー(1日コース)

特定非営利活動法人岩手県環境カウンセラー協議会では、東京商工会議所が行う環境社会検定試験(eco検定)に対応した受験対策セミナーを、盛岡商工会議所の後援を得て11月下旬に実施する予定です。詳細お問合せは、岩手県環境カウンセラー協議会(TEL: 0197-62-4147)まで。

※eco検定については、下記のホームページをご覧ください。  
<http://www.kentei.org/eco/index.html>

# センターブックレビュー



## 「センス・オブ・ワンダー」

レイチェル・カーソン／新潮社／1996年

米ベストセラー作家にして海洋生物学者であった著者の、最後の著作。姪の息子・ロジャーとの自然の中での体験や自らの思い出が、静かな喜びや祈りをもって紡がれています。「あなたの子どもに驚異の目をみはらせよう」の題で雑誌掲載され、更にふくらませてから単行本として出版をと願っていたレイチェル。死後、彼女の願いを引き継いで友人たちによって出版された本作品は、それだけで感慨深いものがあります。

## 「写真が語る 地球激変」

フレッド・ピアス著／ゆまに書房／2008年

ありのままを伝える写真と簡潔な説明文があるだけですが、見た後に地球の未来について考えさせられる1冊。過去と現在の写真を対比させて眺めるだけでも衝撃的ですが、地球の変化が私たち人間の手に寄るものであることもリアルに感じられます。ちょっと重たいハードカバーですが、一度手に取って読んでみてはいかがでしょうか。

### 特集コラム

#### ～新着図書のご紹介～

環境学習交流センターに新しく仲間入りした図書のご紹介です。貸出しもしておりますので、自由研究や調べ物などにどうぞご利用下さい。

- ・『日本低炭素社会のシナリオ  
—二酸化炭素70%削減の道筋—』  
西岡秀三 編／日刊工業新聞社／2008年
- ・『続・「読む」植物図鑑』  
川尻秀樹／全国林業改良普及協会／2008年
- ・『みずものがたり—水をめぐる7の話—』  
Think the Earthプロジェクト 編集／  
ダイヤモンド社／2008年
- ・『ほっきょくのナヌー 氷がとけたら、どうなるの?』  
ナショナルジオグラフィック 編著／  
日系BP出版センター／2007年
- ・『森の暮らし たいまぐら便り』  
阿部智穂／アノニマ・スタジオ／2008年
- ・『ちょいエコで、ちょいモテ』  
テリー伊藤／マガジンハウス／2008年

上記以外にも、“地球温暖化”や“身近に出来るエコ”に関する図書をそろえています。寒くなる季節、家での読書にいかがですか？

#### <センター通信> スタッフのつぶやき

寒くなってくると暖房費等々お金もかかりますし、それだけエネルギーが使われるということはCO<sub>2</sub>もたくさん排出されるということです。CO<sub>2</sub>ダイエットを実践するスタッフですが、美味しい物がたくさんあるこの季節、食べ過ぎてダイエットすることのないよう気をつけたいところです。何事も事前の対策（心がけ?）も必要なのですね。後から戻すのは大変ですから…。

## 講師派遣の 申込み 受付中です

岩手県では環境問題に関する研修会等を開催する場合に環境アドバイザーや地球温暖化防止活動推進員を講師として派遣しています。例えば、公民館の講座や小中学校の総合学習の授業、企業の研修会など様々な場面でご利用いただいております。

申込方法など詳しい情報は、環境学習交流センター（岩手県地球温暖化防止活動推進センター）までお問合せ下さい。また、センターのホームページでも紹介しております。

### 発行 環境学習交流センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ5F  
TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753  
E-mail: eco@aiina.jp

<http://www.aiina.jp/environment/>

◎環境学習交流センターは、  
特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが  
岩手県から委託を受けて運営しております。

次号は3月発行予定です。  
楽しみに待っていますね！

R100  
この記号は100%再生紙を  
用いています